

サクラマス増殖実態調査

静 一 徳

目 的

サクラマス増殖技術向上のため、サクラマス親魚の捕獲状況とサクラマス幼魚の放流状況を把握する。

材料と方法

老部川内水面漁業協同組合、川内町内水面漁業協同組合、追良瀬内水面漁業協同組合からデータ提供を受け、河川でのサクラマス捕獲状況、採卵状況、採卵親魚の魚体測定結果、及び幼魚の放流状況を取りまとめた。

結果と考察

1. 老部川

2023 年は 8 月 27 日、9 月 10 日に雄 82 尾、雌 138 尾の計 220 尾のサクラマス親魚が採捕された。捕獲時に確認された標識は脂鰭カット、脂鰭＋左腹鰭カット、脂鰭＋右腹鰭カットであった。10 月 5 日～10 月 27 日の間、雌 126 尾から 345 千粒を採卵した。捕獲親魚 220 尾の内、標識魚は 93 尾であった（表 1、表 2）。

2022 年 10 月 14 日に老部川支流の中ノ又沢へ、脂鰭カットした 2021 年級幼魚を 55,625 尾放流した（0⁺秋放流、表 3）。2023 年 4 月 21 日、4 月 26 日にふ化場の人工河川から老部川本流へ、脂鰭＋左腹鰭カットした 2021 年級 1⁺スモルト幼魚を 57,495 尾放流した（1⁺スモルト放流）。

表 1. 老部川のサクラマス親魚採捕と

採卵状況（2023 年）

月日	親魚採捕（尾）				採卵（尾）		
	♀	♂	不明	計	♀	♂	採卵数 （千粒）
8月27日	115	66	0	181			
9月10日	23	16	0	39			
10月5日					39	11	118.0
10月13日					54	14	146.0
10月20日					28	8	68.0
10月27日					5	5	13.0
計	138	82	0	220	126	38	345.0

表 2. 老部川における捕獲親魚標識部位別尾数と平均魚体サイズ（2023 年）

標識部位	尾数				平均尾又長（cm）±標準偏差		平均体重（kg）±標準偏差		由来
	♀	♂	不明	計	♀	♂	♀	♂	
無	89	38	0	127	55.9±2.6	57.8±4.9	2.0±0.4	2.0±0.6	野生魚＋無標識放流魚
脂鰭カット	24	21	0	45	56.4±2.9	55.5±3.5	2.0±0.3	1.7±0.5	0 ⁺ 秋放流魚
脂鰭＋左腹鰭カット	17	17	0	34	55.2±3.6	54.3±3.6	1.9±0.5	1.6±0.4	1 ⁺ スモルト放流魚
脂鰭＋右腹鰭カット	8	6	0	14	55.2±2.5	55.5±3.5	1.9±0.3	1.8±0.5	1 ⁺ スモルト放流魚
計	138	82	0	220	55.6±3.1	56.4±4.4	1.9±0.4	1.8±0.5	

表 3. 老部川における 2021 年級サクラマス放流結果

履 歴	採卵年	放流河川	放流場所	放流年月日	放流数 （尾）	放流魚体		標識部位	魚体測定機関
						平均尾又長 （cm）	平均体重 （g）		
遡上系	2021	老部川	中ノ又沢（中ノ又沢橋）	2022/10/14	30,000	9.6	10.0	脂鰭	老部川内水面漁協
遡上系	2021	老部川	中ノ又沢（北ノ又沢合流点）	2022/10/14	25,625	9.6	10.0	脂鰭	老部川内水面漁協
遡上系	2021	老部川	本流（人工河川）	2023/4/21	28,751	14.9	36.9	脂鰭＋左腹鰭	内水面研究所
遡上系	2021	老部川	本流（人工河川）	2023/4/26	23,744	14.9	36.9	脂鰭＋左腹鰭	内水面研究所
遡上系	2021	老部川	本流（人工河川）	2023/4/26	5,000	14.9	36.9	脂鰭＋左腹鰭	内水面研究所

2. 川内川

2023 年は捕獲が実施されず遡上親魚の採捕は無かった。

2022 年 10 月 26 日に川内川支流の八木沢へ、脂鰭カットした 2021 年級幼魚を 1,500 尾放流した（0⁺秋放流、表 4）。2023 年 5 月 12 日、26 日に川内川本流へ、右腹鰭カットした 2021 年級 1⁺スモルト幼魚を 50,000 尾放流した（1⁺スモルト放流）。

表 4. 川内川における 2021 年級サクラマス放流結果

履歴	採卵年	放流河川	放流場所	放流年月日	放流数 (尾)	放流魚体		標識部位	魚体測定機関
						平均尾叉長 (cm)	平均体重 (g)		
遡上系	2021	川内川	八木沢	2022/10/26	1,500	11.6	16.9	脂鰭	川内町内水面漁協
池産系	2021	川内川	本流	2023/5/12	25,000	14.7	29.2	右腹鰭	川内町内水面漁協
池産系	2021	川内川	本流	2023/5/26	25,000	13.4	23.3	右腹鰭	川内町内水面漁協

3. 追良瀬川

2023 年は 5 月 1 日～6 月 21 日に雌雄不明 31 尾のサクラマス親魚が採捕された。10 月 5 日～11 月 2 日の間、雌 12 尾から 34 千粒を採卵した。採卵時に確認された標識は脂鰭カットのみであり、15 尾調べた内、標識魚は 1 尾であった（表 5、表 6）。

2022 年 10 月 27 日に追良瀬川本流と支流オサナメ沢へ、脂鰭カットした 2021 年級幼魚を 40,000 尾放流した（0⁺秋放流、表 7）。2023 年 5 月 18 日に追良瀬川本流へ、脂鰭＋左腹鰭カットした 2021 年級 1⁺スモルト幼魚を 40,000 尾放流した（1⁺スモルト放流）。

表 5. 追良瀬川のサクラマス親魚採捕と

採卵状況（2023 年）

月日	親魚採捕（尾）				採卵（尾）		
	♀	♂	不明	計	♀	♂	採卵数 (千粒)
5月1日	0	0	1	1			
5月4日	0	0	1	1			
5月5日	0	0	4	4			
5月16日	0	0	1	1			
5月21日	0	0	2	2			
5月22日	0	0	2	2			
5月23日	0	0	1	1			
5月31日	0	0	3	3			
6月2日	0	0	2	2			
6月5日	0	0	4	4			
6月6日	0	0	1	1			
6月8日	0	0	3	3			
6月9日	0	0	1	1			
6月13日	0	0	2	2			
6月20日	0	0	1	1			
6月21日	0	0	2	2			
10月5日					1	4	2.7
10月13日					4	7	11.0
10月17日					3	4	7.5
10月26日					3	2	9.0
11月2日					1	4	3.5
計	0	0	31	31	12	21	33.7

表 6. 追良瀬川における捕獲親魚標識部位別尾数と平均魚体サイズ（2023 年）

標識部位	尾数				平均尾叉長 (cm) ±標準偏差		平均体重 (kg) ±標準偏差		由来
	♀	♂	不明	計	♀	♂	♀	♂	
無	14	0	0	14	53.6±3.5	—	1.8±0.4	—	野生魚 + 無標識放流魚
脂鰭カット	1	0	0	1	55.0	—	2.3	—	0 ⁺ 秋放流魚
計	15	0	0	15	53.7±3.4	—	1.9±0.4	—	

表 7. 追良瀬川における 2021 年級サクラマス放流結果

履 歴	採卵年	放流河川	放流場所	放流年月日	放流数 (尾)	放流魚体		標識部位	魚体測定機関
						平均尾叉長 (cm)	平均体重 (g)		
海産系	2021	追良瀬川	オサナメ沢	2022/10/27	5,000	9.6	10.9	脂鰭	追良瀬内水面漁協
海産系	2021	追良瀬川	本流	2022/10/27	20,000	9.6	10.9	脂鰭	追良瀬内水面漁協
池産系	2021	追良瀬川	本流	2022/10/27	15,000	10.2	13.3	脂鰭	追良瀬内水面漁協
池産系	2021	追良瀬川	本流	2023/5/18	15,000	13.2	21.7	脂鰭+左腹鰭	追良瀬内水面漁協
海産系	2021	追良瀬川	本流	2023/5/18	25,000	13.7	23.1	脂鰭+左腹鰭	追良瀬内水面漁協

謝 辞

現場での作業やデータ提供にご協力していただいた老部川内水面漁業協同組合、追良瀬内水面漁業協同組合、川内町内水面漁業協同組合に御礼申し上げます。